



令和7年度宇都宮市予算概要

予算の規模

令和7年度当初予算は、2年連続で過去最大の規模となりました。一般会計は保育施設への給付費の増・障がい者自立支援費の増などによる扶助費の59億円余の増、特別会計は競輪特別会計が37億円余の増、企業会計は施設の老朽化対策などに伴う下水道事業会計が33億円余の増などが主な内容です。

会計名	令和7年度 当初予算	令和6年度 当初予算	比較	
			増減	増減比
一般会計	240,630,000千円	229,650,000千円	10,980,000千円	+4.8%
特別会計 (11会計)	128,475,423千円	124,006,574千円	4,468,849千円	+3.6%
企業会計 (3会計)	57,192,978千円	51,168,891千円	6,024,087千円	+11.8%
合計	426,298,401千円	404,825,465千円	21,472,936千円	+5.3%



佐藤市長に要望書を提出(令和6年10月28日)

予算の特徴

- 本市の活力の源である「人」づくりの推進
- 魅力ある都市空間の形成と公共交通ネットワークのフル活用
- 地域共生社会・地域経済循環社会・脱炭素社会の3つの社会の創出
- 安全・安心なまちづくりの推進 ○ デジタル技術の利活用の推進

【教育長】 学習状況を成績に反映させ

答弁 学校との連携を図り不登校児童生徒の支援に努める

フリースクールでの学習状況を、学校の成績にどのように反映させているか。学校とフリースクールの両者において今後どのように連携を図っていくのか伺う。

フリースクールについて

フリースクールの要件を踏まえ、フリースクールからの報告書の確認、管理職や学級担任による施設訪問や電話連絡などとおして、児童生徒の活動内容の把握に努め、学校での評価に反映している。今後も現在の取組を継続しながら、学期に一回はフリースクールを訪問するなど、確実な連携を図り、不登校児童生徒の支援に努める。

【市長】 令和4年7月に「宮っこ子育てアプリ」を導入し、幼児健康診査などの予約機能を付加し、利便性の向上

答弁 利便性の向上に努める

子育て世代にとってより利便性が向上するためどのように内容を拡充させていくか。次回のアプリのパンフレットには、男性でも気軽に簡単にアプリを利用できることが一目でわかる工夫が必要と考えるがどうか。

宮っこ子育てアプリについて

に努めてきた。令和7年6月からは、妊娠届出時の妊婦全数面接の予約を可能にするともに、各種申請を事前に電子申請できる機能を新たに付加し、妊婦の負担軽減を図る。今後につきましては、アプリの男性に対する利用の周知について、議員ご提案の分かりやすいパンフレットを作成するほか、あらゆる機会を通して周知・啓発に取組む。



令和7年
3月定例会

渡辺道仁議員 一般質問



宇都宮市議会 会派
清風クラブ
会長 渡辺道仁

我が会派では、市民の声をきちんと行政に届けることを基本理念に、誰もが生きがいを持って幸せに暮らせ、性別にとらわれない優しい地域社会を実現するため市民に寄り添った予算編成を市執行部に要望いたしました。その結果、メンタルサポーターの全中学校への配置や女性活躍に向けた職場環境改善費用やフェムテック導入費用の助成などの取組を積極的に計上していた

できました。これからも小さな声や意見に耳を傾け、市民の皆様と同じ目線で、子育て支援、男女共同参画社会の実現、犬・猫殺処分ゼロなど、誰もが生きがいを持って幸せに暮らせる優しいまちの実現に向けて、行動力と実行力を持って議会活動に全力で取り組んでまいります。

質問項目

- 1 令和7年度当初予算案について
- 2 男女共同参画について
- 3 民生委員・児童委員について
- 4 宮っこ子育てアプリについて
- 5 観光行政について
- 6 建設行政について
- 7 上下水道事業について
- 8 救急車への電動ストレッチャーの導入について
- 9 教育行政について

質疑応答の全文を視聴できます。
【宇都宮市議会ホームページ】

【魅力創造部長】 日本遺産「大谷石文化」を市内外にPRするため案内板の設置や情報発信を行っており、新年度においては、令和6年10月に国により選定された「重要文化的景観」の文化財の位置等を案内板に追加する。新たな賑わい創出に向けては、大谷の「シンボルロード」周辺でキッチンカー等を活用した食のイベント開催や、「御止山」・「稲荷山」のライトアップなどの取組への支援を行う。今後とも、日本遺産をはじめとした様々な大谷の文化的魅力を磨きあげ、地域や関係団体と共創のまちづくりを実践しながら、「世界に誇れる観光地大谷」の実現を目指す。



大谷地域の振興策について

大谷地域において、日本遺産などの説明を含めた来訪者に分かりやすい周知やPRに向けた取組は、大谷のシンボルロードなどの空間を活用し、新たな賑わい創出に向けた取組をどのように検討しているか。

答弁 世界に誇れる観光地大谷の実現を目指す

会派の宇都宮市予算要望に対する回答

(抜粋)

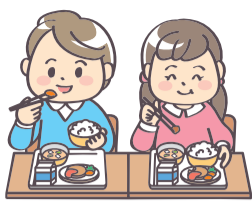
1 子育て・教育・学習分野

◎ 休日保育の拡充及び夜間保育への取組

休日保育は、現在、市内3か所で実施しており、夜間保育は、市内1か所で行っている。今後も引き続き、子育て世帯のニーズを捉え、必要な方が利用したいときに利用できる体制を確保する。

◎ 給食費の無償化に向けた取組の推進

給食費の無償化は、少子化対策として更なる子育て世帯の負担軽減に向け、優先的に取り組むべき方策の一つであると考えていることから、第一歩として、令和7年度においては、



給食費に対する本市独自の負担軽減策を実施するとともに、国や県と連携して、給食費無償化の具現化に向けて取り組む。

2 健康・福祉・医療分野

◎ 小・中学生を対象とした「よく噛むことの大切さを伝える歯の健康教室」への積極的支援

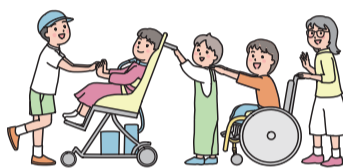
現在、「歯の健康教室」は、市立全小学校第3学年を対象に実施しており、第4学年以上の児童においても、口腔衛生環境の改善が図られており、引き続き、小学校において実施するとともに、中学校における実施について、宇都宮市歯科医師会と相談し、検討する。

◎ 医療的ケア児等コーディネーターの積極的な養成

医療的ケア児等コーディネーターを一人でも多く養成できるよう、養成研修の応募条件を満たす希望者全員を推薦している。また、医療的ケア児等コーディネーターの更なる質の向上を図るため、令和6年度から新たに本市の

コーディネーターや栃木県医療的ケア児等支援センターへヒアリングを行い、取組状況等について共有する場を設けている。

令和7年度においても、研修受講希望者を全員推薦し、全ての受講希望者が受講できるように働きかけ、医療的ケア児等コーディネーターの養成に取り組む。



3 安心・協働・共生分野

◎ 女性専用設備の新設にかかる費用の助成金制度の確立

助成金制度の確立については、令和6年度に、企業における女性専用トイレの整備やテレワークなどの柔軟な働き方を可能とするための備品購入などに要する経費の1/2を補助する「女性活躍推進補助金」を創設した。令和7年度は、女性特有の健康課題の解消を目的としたフェムテック製品の購入が補助の対象となることを新たに周知する。

◎ 育児休業取得者に対する奨励金制度の確立

育児休業取得者に対する奨励金制度については、市ホームページ内の「雇用・労働応援サイト」等において、国の「両立支援等助成金」や、初めて男性従業員に育児休業を取得させた中小企業事業主に奨励金を支給する県の「とちぎ男性育児推進企業奨励金」に加え、育児休業取得者に対して支給される「育児休業給付金」などの支援制度等の周知を行っている。令和7年度においても、引き続き、事業所の育児・介護休業推進や従業員の育児休業取得が促進されるよう、積極的に国・県の支援制度等の周知啓発に取り組む。



4 魅力・交流・文化分野

◎ 大谷地域における歩く観光を充実するための歩行者目線の看板設置の推進

大谷地域における歩く観光を充実するための歩行者目線の看板設置の推進については、来訪者にわかりやすく観光地として統一感のある案内看板を充実させるため、「NPO法人大谷商工観光協会」をはじめ、地域の様々な関係者との定期的な意見交換を行いながら、効果的な案内誘導について検討している。令和7年度も、魅力ある景観スポットや観光施設へ円滑に案内ができるよう、目的地までの距離・時間や周遊ルートなどを示した統一感のある案内看板の充実を図る。

◎ 大谷地域内の市道635号線・632号線沿線の無電柱化の早期整備

大谷地域内の市道635号線・632号線沿線の無電柱化の早期整備は、防災性の向上に加え、安全・円滑な通行空間の確保や良好な景観形成により魅力向上が図られることから、道路の拡幅整備と一体で進めていく計画であり、大谷寺南交差点から立岩街道の交差点までの無電柱化に向けた設計および関係機関との協議調整を進めている。令和7年度は、観音橋北側から立岩街道の交差点までの無電柱化を含む道路拡幅整備に向けた用地取得などに取り組む。



5 産業・環境分野

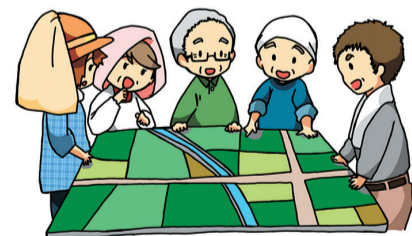
◎ 物価高騰の影響を受ける法人や個人事業主に対する支援の継続

物価高騰の影響を受ける法人や個人事業主に対する支援の継続は、これまで、「原油価格・物価高騰対策特

別資金」などにより、事業者の事業継続支援に取り組んできたところであり、また、令和7年1月からは、市内運送事業者等に対し、「令和6年度宮の運送事業者等緊急支援金」の受付を新たに開始した。引き続き、関係機関と連携しながら、市内事業者の事業継続支援に取り組む。

◎ 農地の貸し手と借り手をマッチングさせる農地マッチングシステムの導入

農地マッチングシステムの導入は、これまで、農地の流動化推進に向け、宇都宮市農業公社において農地の貸借や売買等を支援してきた。令和7年度は、貸出希望農地情報の充実を図るとともに、JAや農業委員会など関係機関と連携した事業周知を行い、農地の貸し手と借り手を繋げる農地のマッチングの促進に取り組む。



6 都市空間・交通分野

◎ 利用者のニーズや地域の特性に合致した使いやすい公衆トイレの整備並びに維持管理の一元管理化の取組

公衆トイレの整備については、周辺環境や人の流れが変化していることから利用状況調査を行っており、今後は、それらの調査結果を踏まえるとともに、ユニバーサルデザインへの対応や利用者ニーズを見極めながら、統廃合を含めた施設の再整備の在り方を検討する。

維持管理の一元管理化については、公衆トイレの効率的で適切な維持管理に努めているほか、公衆トイレ以外の建物や公園施設の付帯施設として設置されている屋外トイレについても、施設全体の維持管理の中で効率的な管理を図っている。

◎ 再生可能エネルギーを促進するため、太陽光発電施設の適正な設置に関する本市独自の条例の早期制定

太陽光発電施設の適正な設置に関する本市独自の条例制定については、令和6年度中の制定に向け取り組んでいくところであり、その具体的な内容として本市の特性に合わせた指導等の対象や基準を定めた条例骨子案を作成した。今後は、この条例に基づき、事業者による太陽光発電施設の適正な設置・運営の推進に取り組む。



清風クラブ 所属議員

身近な議員を中心に
皆様方の声をきちんと行政に届けるためにこれからも頑張ります。

会長
わたなべ みち ひと
渡辺 道仁
城山・大谷地区 等

- ▶ 子ども教育常任委員会
- ▶ 地域共生・地域経済循環社会調査特別委員会

● 6期
◆ 宇都宮市田野町595-47 ◆ TEL 028-652-7200

幹事長
ひらまつ あき お
平松 明夫
宇都宮市・全域担当

- ▶ 総務常任委員会
- ▶ 脱炭素社会調査特別委員会

● 2期
◆ 宇都宮市東峰町3060-3 ◆ TEL 028-666-7085

井上咲楽の
サクサク!
うつのみや
市議会

とちぎテレビで絶賛放送中!!

市ホームページからも視聴可能です